

## 備えは十分ですか？

### Windows10のサポートが令和7年10月に終了

令和7(2025)年10月14日(米国時間)に、Windows10のサポートが終了します。サポート終了後はセキュリティ更新プログラムの提供がなくなります。まだWindows10を利用されている場合は、サポートが継続している**後継製品、または代替製品への移行**などを早めにご検討ください。また、OSだけではなく、対象OS上で稼働するソフトウェアもサポートが順次終了していくため、あわせて対策が必要です。

#### 対象OS

- Windows 10 Enterprise and Education
- Windows 10 Home and Pro
- Windows 10 IoT Enterprise



### サポートが終了すると、どうなる？

#### サイバー攻撃を受けるリスクが高まる。

更新プログラムが配布されなくなり、未知のセキュリティホール(脆弱性)への対処がなされなくなるため、不正アクセスやランサムウェア感染等のサイバー攻撃の被害に遭うリスクが高まります。



後継製品(Windows11)への無償アップグレードが可能な場合がありますが、移行には最小システム要件等が設定されています。

条件を満たさない場合は、新たに調達する等必要になる場合もありますので早めの対応を心掛けてください。

### OSが稼働するソフトウェア対策も

- 自社のソフトウェア製品(ブラウザ、メールソフト等)の利用状況を調査しましょう。
- サポート終了を見越して、更新ソフトウェア製品の調達を検討しましょう。

